

シンポジウム オンライン視聴のご案内

職業教育学研究をめぐる共通感覚の形成に向けて（Ⅰ）

——比較研究アプローチの学術的意義と社会的意義——

日本職業教育学会 第7回大会では、そこで開催するシンポジウムを、会場からのライブ配信によって一般公開します。オンライン視聴は無料です。学会員に限らず、職業教育や人材育成に関心をお持ちの方は、どなたもご視聴いただけます。

本シンポジウムでは、ドイツ・米国・英国を対象にする職業教育研究を取り上げ、比較研究アプローチの学術的・社会的意義と日本への示唆について考えます。第1部の話題提供と第2部のラウンドテーブルを通じ、「職業教育」と「職業教育学」に関する理解と共通認識を深めます。研究者に限らず、教育・訓練に携わる方、企業の人材育成担当者、学生等、広範に及ぶ皆様のご視聴をお待ちしています。

日時・会場	【日時】2026年10月11日（日）13:15～16:00 【会場】学校法人電子学園 日本電子専門学校 9号館 メディアホール
配信方法	Microsoft Teamsによるライブ配信（上記会場から配信）
内 容	第1部 話題提供 大重光太郎（獨協大学） 「ドイツの継続職業訓練政策のガバナンス研究——「国家継続訓練戦略」を中心に」 横尾恒隆（横浜国立大学 名誉教授） 「アメリカ職業教育史研究とそこから学ぶもの ——スミス・ヒューズ法制定とその後の歴史的展開を中心に」 白幡真紀（仙台大学） 「イングランドにおける学習と訓練の公共性——職業教育学の統制の次元と比較研究アプローチ」 第2部 総括討議（第1部 話題提供者への論点提起による議論の拡張と深化） 【論点提起】吉本圭一（東京情報デザイン専門職大学 客員教授） 【司会】渡辺達雄（金沢大学）・古賀稔邦（学校法人電子学園）
視聴方法	下記URLからMicrosoft Teams ミーティングにアクセスしてください。 https://teams.microsoft.com/meet/473845974854046?p=k5ld8eFR1wpD7e2sD0 [ミーティングID] 473 845 974 854 046 [パスコード] Lt2JJ66f ※ 視聴中はマイクとカメラをオフにさせていただきますよう、お願いします。 ※ シンポジウム詳細は別添の大会プログラム（p.13）でご確認ください。
視 聴 料	無料（会員・非会員共通）
問合せ先	JSSTVET2026大会 実行委員会 事務局（学校法人電子学園 電子学園職業教育研究開発センター内） MAIL： jsstvet2026@denshi-core.org

